

～楽しい時間のために使ったお金が、別の場所で大きな力になる～ NGO ゴスペル広場 (GQファミリー) 2023年 国際協カレポート

たくさんのご協力
ありがとう
ございました!!

2023年支援総額 **¥5,707,850** (寄付 ¥5,285,450 + フェアトレード企画 ¥422,400)

2008～2023年 累計総額 **¥47,394,852** (寄付 ¥42,634,572 + フェアトレード企画 ¥4,760,280)

※フェアトレード企画：支援の一環として、私たちがデザインしたものを支援地の人々が制作、私たちが買い取り日本で販売という企画です。スリランカの裁縫センターでの衣装制作や、フィリピンのシェルピアスがこれにあたり、「買取代金」を計上しています。

2023年の国際協カ内訳

♪ GQ会費から	¥ 500,000	♪ ケニアツアー余剰金 (7月)	¥ 73,518
♪ Sunnyside会費から (全拠点)	¥ 1,267,067	♪ ウガンダ 井戸 臨時募金 (8月)	¥ 911,637
♪ Neverland会費から (全拠点)	¥ 28,800	♪ チャリティーストア (年始)	¥ 142,883
♪ イベントから (横浜、船橋&幕張)	¥ 120,413	♪ チャリティーストア (秋)	¥ 804,373 (事後スタジオ販売分含む / 自立支援のウガンダ募金 ¥365,000 を含む)
♪ GOSPEL IN THE PARK (5月) 参加費から	¥ 54,500	♪ 個人寄付その他 ★の合計	¥ 596,741
♪ チャリティーストア販売から	¥ 92,070		
♪ トルコ・シリア地震緊急募金 (2月)	¥ 693,448		

【フェアトレード企画】(フィリピン、スリランカ欄参照)

1 ウガンダ 「UNITY HOUSE UGANDA」プロジェクト ※GQファミリー独自支援

送金総額 **¥2,509,286**

- ケニアツアー余剰金 ¥73,518
→ 村でのトイレ建設 (8月)
- 井戸のための臨時募金 ¥911,637
→ 村での井戸建設 (約45万円 / 8月)
→ 井戸完成お祝い会の食事の材料費 (約7万円 / 8月)
→ マットレスその他生活用品の購入 (約20万円 / 8月)
→ Joyちゃんの車椅子購入 (約8万円 / 8月)
→ Emmaちゃんの足の手術費用 (約11万円 / 8月)
- 秋のチャリティーストアから ¥615,073
(自立支援のためのウガンダ募金 ¥365,000 を含む)
- チャリティーストア期間の個人寄付 計¥106,000★
- アート部@町田コンサートから ¥130,390★
【上記合計：¥851,463】
→ 鶏小屋建設、鶏、餌、ワクチン代 (約77万円 / 11月)
→ スピーカー、全員分のTシャツ、看板、名刺など
ジェンナ訪問に合わせたプレゼントの購入 (約8万円 / 12月)

約40人の孤児や元ストリートチルドレンが暮らす「UNITY HOUSE UGANDA」を共同運営しています。この家の主は、自身も元ストリートチルドレンのウガンダ人青年Stallone Lugondaくん(24歳)。7月に知り合った時は、小さな村で子どもたちと暮らしていましたが、10月からJinjaという町の大きな一軒家に活動拠点を移し、GQファミリーとの共同プロジェクトとして再スタートを切りました。

ビデオ通話やZOOMなどで、リアルタイムでの進捗報告や子どもたちとの歌の交流も実現。オンラインを活用した新しい国際協カのかたちを追求中です！



UNITYHOUSEをジェンナが訪問(12月) +合成写真で交流!

村に建設した井戸を訪問(12月)

- GQ会費から ¥250,000
- 年始のチャリティーストアから ¥88,680
- GOSPEL IN THE PARK 参加費から ¥54,500
- GOSPEL IN THE PARK ブース販売から ¥92,070
【上記合計：¥485,250】
→ 2023年度の学費の一部およびUH運営資金補助
- GQ忘年会から (会費の残り+寄付) ¥67,600★
→ クリスマスパティー資金 (食材、資材、プレゼントなど)

- チャリティーストアカレンダー締切後の追加購入 ¥3,000★
- ケニアツアーお疲れ様会のおつり ¥3,018★
- メンバーの自主チャリティー ¥22,800★
(GQ内 野菜お裾分け販売¥17,100 / 銀杏お裾分け販売 ¥5,200 / 新米お裾分け販売 ¥500)
- 12月にいただいた個人寄付 5名 計¥91,000★
【上記合計：¥119,818】
→ 医療費など急を要する出費の手助け(約5万円 / 2024年1月)
→ 鶏小屋に卵を生むための場所の設置(約3.5万円 / 2024年1月)
→ 2024年度の学費 & 学用品費の一部として (残り約3.5万円 / 2024年1月)

※セネガル 支援のパオパブの会は、2021年をもって会が活動終了となりました。

※以下のプロジェクトの他、Sunnyside横浜が、9月に25,000円をチャリティーイベントの主催者経由でウクライナ人道支援へ寄付しました。

2

セブ島 (フィリピン) コミュニティ 支援 ※GQファミリー独自支援

リゾート開発の陰で、地元の海が汚れ、漁獲量が10分の1以下になり貧困化してしまった漁師の町を支援しています。私たちがデザインした貝殻やココナッツのピアスを作ってもらおうというフェアトレードをきっかけにこのコミュニティと繋がり、現在は毎年30人分の子どもたちの奨学金支援も行っています。12月には、クリスマス会の景品を買う経費も支援しました。2016年、2018年に訪問ツアーを実施。

送金総額 **¥268,903**

(寄付¥243,503+フェアトレード¥25,400)

- ・ 年始のチャリティーストアから ... ¥54,203
→ 2023年の子どもたちの奨学金の一部として
(前年のストア収益と合わせて30人分を支援)
- ・ 秋のチャリティーストアから ¥189,300
→ 2024年の子どもたちの奨学金として (約17万円)
→ クリスマス会の景品代 (約1.4万円)

～フェアトレード企画～
シェルピアスの発注 & 買取 ¥25,400



GQ Familyの支援で学校に通う子どもたち

クリスマス会を主催したお母さんたち

3

スリランカ 裁縫センタープロジェクト

寄付先：特定非営利活動法人ナダア・ジャパン

元内戦地域であるトリンコマリヤの町に、女性の就労機会のためにGQの支援で2008年に裁縫センターを開設。その運営全般を支援しています。GQ&新宿メンバーのグレイスさんが、GQをきっかけにナダア・ジャパンの理事となり、スリランカと日本の架け橋として活躍中！2023年は、衣装の発注が女性たちの生活費に大いに貢献しました。近年は刺繍にも力を入れており、次の世代を育てるための刺繍教室も開設準備中です。



出産後も働ける職場に

コンサート衣装用に130着を発注(町田)

送金総額 **¥497,000** (寄付¥100,000+フェアトレード¥397,000)

- ・ GQ会費から ... ¥100,000
→ センターの運営費として
- ～フェアトレード企画～
衣装の発注 & 買取 ¥397,000
(ケニアツアー用、町田コンサート用)

5

ネパール 子どもにやさしい学校づくりプロジェクト

寄付先：特定非営利活動法人ChildFundJapan

2015年のネパール大地震以降、地震に強い校舎の建設や「子どもにやさしい学校」を目指した教育の質向上プロジェクトへの支援を行っています。写真は現在建設中の、2階建て4教室の校舎。

教育の質向上プロジェクトでは、複数の学校の先生や学校運営委員会、PTAなどが参加する研修が実施され、アクションプランや指標の作成、また低コストで作れる教材の作り方を学ぶワークショップなどが行われました。

送金総額 **¥50,000**

- ・ GQ会費から ¥50,000



建設中の校舎 ©ChildFund/JAPAN

4

カンボジア、ラオス他 奨学金プロジェクト

寄付先：公益財団法人 国際センター

毎年全拠点でメンバー会費から支援しています。14,400円でひとりの中学生が1年間学校へ通える奨学金です。最貧困層の家庭にとって、子どもが中学を卒業できることは、家族全体が貧困から抜け出すための希望の光となります。ひとりでも多くの子どもたちに、就学の機会を！

2023年度のGQ Family 奨学生数

111人

【カンボジア】 94人
【ラオス】 15人
【ベトナム】 1人
【ミャンマー】 1人

送金総額 **¥1,545,111**

- ・ GQ会費から (2024年度分) ¥50,000
- ・ Sunnyside会費から ¥1,267,067
- ・ Neverland会費から ¥28,800
- ・ メンバー自主チャリティーほか ..¥172,933★
(個人寄付 ¥55,000 / 福岡アート部 ¥46,985 / チームこにたん内アクセサリー販売 ¥70,948)
- ・ 船橋 & 幕張イベント募金 ¥26,311 → 通学用自転車の寄贈



各拠点に証書が到着!

6

ウクライナ緊急支援プロジェクト

寄付先：認定NPO法人 AAR Japan (難民を助ける会)

ウクライナ国内で避難している人々のためのプロジェクトを支援しています。避難民の母子が身を寄せる施設に、燃料や医療品、日用品、スタッフの人員費などを支援。また、ウクライナの障がい当事者団体と協働して、避難所の整備や食料配付、現金給付、カウンセリングなど、一人ひとりのニーズに合わせた障がい者の支援も実施しました。(このほか2023年はトルコ・シリア地震の被災者への、食糧や毛布、生活必需品の配布支援も。)

送金総額 **¥812,550**

- ・ GQ会費から ¥50,000
- ・ 横浜コンサートから ¥69,102
- ・ トルコ・シリア地震緊急募金 ¥693,448



現地で活動するAAR Japanのスタッフ ©AAR JAPAN